

呼吸器外科

診療科の紹介

呼吸器外科専攻認定医1名を軸に、消化器外科医や小児外科医と連携しながら、呼吸器外科症例の手術を行なっています。

診療科の特徴・強み

救命救急センターを併設している関係で、自然気胸や急性膿胸など緊急性を有する疾患が多く、胸部外傷を含む多発外傷における、胸腔ドレナージを含めた全身管理も行なっています。また、新病院移転に伴い新設されたハイブリッド手術室を使用して、術中触知困難な末梢肺病変に対するナビゲーション手術も近年導入しております。乳癌検診目的のマンモグラフィー検診も年々増加しています。肺がんや縦隔腫瘍に対しても、完全鏡視下手術も積極的に行なっています。

取り扱う主な疾患

- 重症外傷、胸部外傷
- 気胸、膿胸など急性期疾患
- 肺癌、縦隔腫瘍

スタッフ紹介



呼吸器外科主任部長
救急科主任部長
井上 征雄
いのうえ まさお